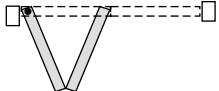
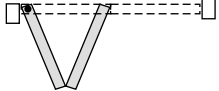
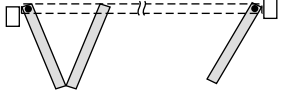
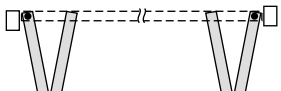


P TYPE

インセット／軸吊式・吊ガイド式

バリエーション

●折戸巾(B)=450^{mm}、折戸高(F)=2300^{mm}、
折戸厚(t)=30^{mm}
ピボット及びガイド取付穴は通常掘込みの場合

折戸	レール	形式	施工寸法例
①2枚折戸	910 ^{mm}	軸吊式 吊ガイド式	軸吊式 SAセット (ブラケットPB902下レール無し仕様)
			左右寸法 枠巾(A)=450×2枚+すき間(10+2)=912(PH402使用) 枠巾(A)=450×2枚+すき間(8+2)=910(PHS405使用) 上下寸法 枠高(D)=2300+22+(1.3+8)≒2332
②2枚折戸	910 ^{mm}	軸吊式 吊ガイド式	軸吊式 TAAセット (PRALレール上下セット)
			左右寸法 枠巾(A)=450×2枚+すき間(10)=910(PH402使用) 枠巾(A)=450×2枚+すき間(8)=908(PHS405使用) 上下寸法 枠高(D)=2300+22+(1.3+1.3)≒2325
③2枚折戸+袖扉	1500 ^{mm}	軸吊式+袖扉 (戸厚28～38 ^{mm})	軸吊式+袖扉式 RABセット (ヒンジPHS405仕様)
			左右寸法 枠巾(A)=450×3枚+すき間(10)=1360 上下寸法 枠高(D)=2300+22+(1.3+12.5)≒2336
④2枚折戸+2枚折戸	1830 ^{mm} ※1	軸吊式 吊ガイド式	吊ガイド式 WCAセット (吊ガイドPL602仕様)
			左右寸法 枠巾(A)=450×4枚+すき間(14)=1814(PH402使用) 枠巾(A)=450×4枚+すき間(10)=1810(PHS405使用) 上下寸法 枠高(D)=2300+26+(27+1.3)≒2355

※1 上下レールは915^{mm}+915^{mm}に切断して施工すれば吊込みが容易です。

■適用折戸

ご使用になる折戸サイズ・重さにて形式をお選びください。

折戸	軸吊式	吊ガイド式
折戸巾(B)	300 ^{mm} ～450 ^{mm} 以内	300 ^{mm} ～450 ^{mm} 以内
折戸厚(t)	25 ^{mm} ～40 ^{mm}	25 ^{mm} ～40 ^{mm}
折戸重(kg)	24kg以下/組	20kg以下/1枚

P TYPE

インセット／軸吊式・吊ガイド式
フロアラッチ式

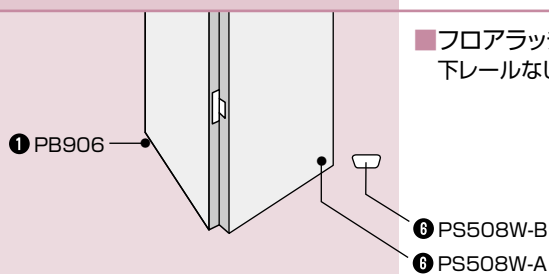
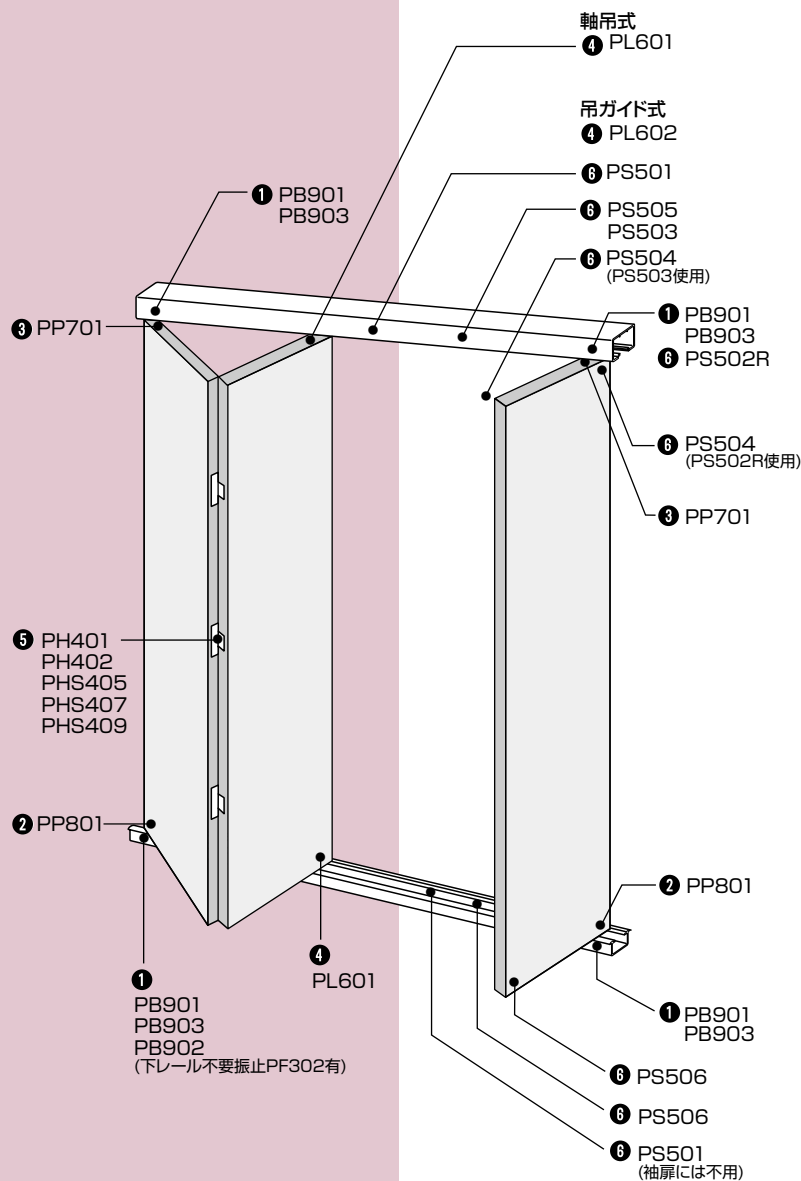
形式と使用部品

■ 軸吊式

基本機能を追及したピボット
折戸金具です。

■ 吊ガイド式

吊ガイドにて大型・重量扉も
スムーズに機能します。

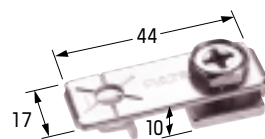


■ フロアラッチ式

下レールなしの折戸金具です。

① PB901 ブラケット(上下)

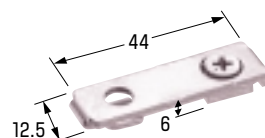
材質 ● スチール
用途 ● 上下兼用ピボット受
入数 ● 100個×12入



PB903 ブラケット(上下)

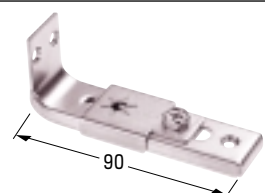
材質 ● スチール
用途 ● 上下兼用ピボット受
入数 ● 100個×12入

PRA-S専用



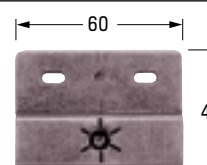
PB902 ブラケット(下)

材質 ● スチール
用途 ● 下ピボット受
入数 ● 25個×12入



PB906 ブラケット薄型(下)

材質 ● スチール
用途 ● 下ピボット受
入数 ● 100個×4入



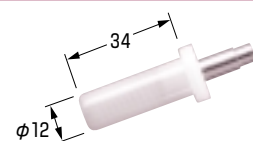
② PP801 ピボット(下)

材質 ● スチール、ナイロン
用途 ● 下調整ピボット
(隙=min.8~max.16)
入数 ● 50個×12入



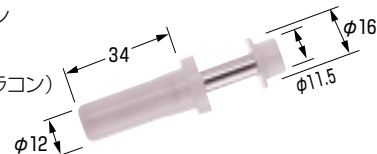
③ PP701 ピボット(上)

材質 ● スチール、ナイロン
用途 ● 上ピボット
(隙=min.6~max.8)
入数 ● 50個×12入



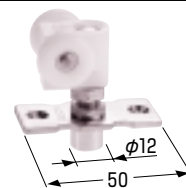
④ PL601 ガイド

材質 ● スチール、ナイロン
用途 ● 案内ローラー
入数 ● 50個×12入
(ローラーはジュラコン)



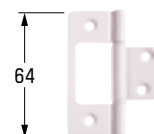
PL602 吊ガイド

材質 ● スチール、ジュラコン
用途 ● 案内車
入数 ● 20個×12入
備考 ● 車幅 27.7mm



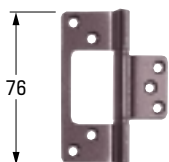
⑤ PH401 ヒンジ

材質 ● スチール
用途 ● 丁番
入数 ● 3枚×17個×8入
色 ● ブロンス・アイボリー



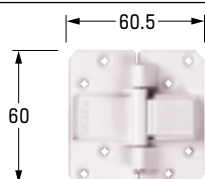
⑤ PH402 ヒンジ

材質 ● スチール
用途 ● 丁番
入数 ● 3枚×10個×8入
色 ● ブロンズ・アイボリー



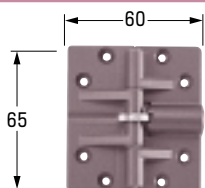
PH404 ヒンジ(ロック付)

材質 ● ZDC、ABS
用途 ● 丁番(収納用)
入数 ● 3枚×6袋×8入
色 ● ブロンズ・アイボリー



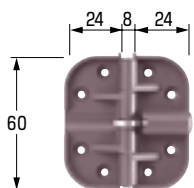
PHS405 ヒンジ(2段ロック付)

材質 ● スチール、ZDC
用途 ● 丁番(収納用)
入数 ● 3枚×6袋×8入
色 ● ブロンズ・アイボリー



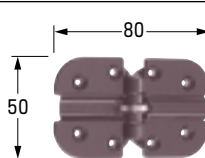
PHS407 木口ヒンジ(2段ロック付)

材質 ● スチール、ZDC
用途 ● 丁番(間仕切用)
入数 ● 3枚×6袋×8入
色 ● ブロンズ・アイボリー



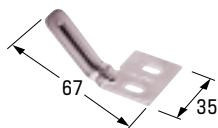
PHS409 掘込ヒンジ(2段ロック付)

材質 ● スチール、ZDC
用途 ● 丁番(収納用)
入数 ● 3枚×6袋×8入
色 ● ブロンズ



⑥ PF302 振れ止め

材質 ● スチール
用途 ● 振れ止め
入数 ● 2枚×25個×12入



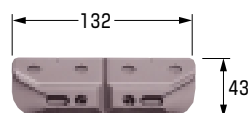
PS508W-A ラッチ

材質 ● 真鍮・ナイロン
用途 ● 下調整ラッチ
(隙=min8.5~max12.5)
入数 ● 100個×10入



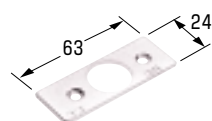
PS508W-B ラッチ受

材質 ● ジュラコン
用途 ● 床付ラッチ受
(H=8.5mm・6.5mm)
入数 ● 入数/100個×1入



PF301 補強板

材質 ● スチール
用途 ● 補強
入数 ● 200個×8入



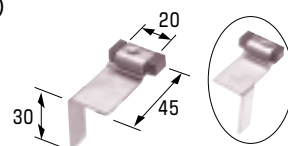
⑥ PS501 ストップ

材質 ● スチール、合成ゴム
用途 ● クッション当たり
入数 ● 100個×18入



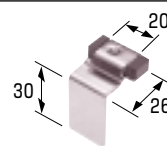
PS502L(R) ストップ(左右)

材質 ● スチール
用途 ● 戸当たり 袖扉用(開時)
入数 ● 40個×18入
扉厚 ● 28mm用



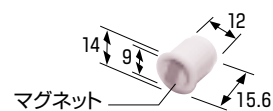
PS503 ストップ(中)

材質 ● スチール
用途 ● 戸当たり 袖扉用(閉時)
入数 ● 40個×18入
扉厚 ● 28mm用



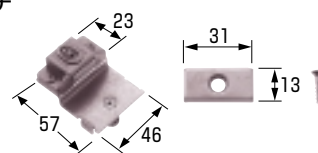
PS504 マグネット

材質 ● マグネット、ABS樹脂
用途 ● マグネットキャッチ 袖扉用
入数 ● 100個×1入
扉厚 ● 28mm用



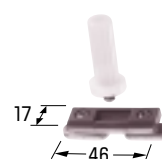
PS505 マグネットキャッチ

材質 ● マグネット、ABS樹脂
用途 ● マグネットキャッチ・受板
袖扉用上(閉時)
入数 ● 20個×12入



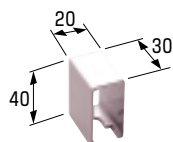
PS506 ラッチ

材質 ● ジュラコン、真鍮(亜鉛黒)
用途 ● ラッチ・ラッチ受 袖扉用下(閉時)
入数 ● 20個×12入
(ケースはナイロン)



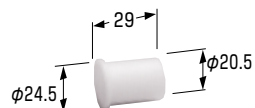
⑦ PF304 タタキ金

材質 ● SUS304
用途 ● 工具
入数 ● 10個×1入



PF306 パイプ

材質 ● ABS
用途 ● 工具
入数 ● 10個×1入



PF303 スパナ

材質 ● スチール
用途 ● 工具
入数 ● 100個×12入
PP801・PP802・PL602兼用



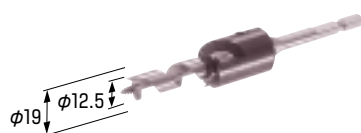
PF507 スパナ

材質 ● スチール
用途 ● 工具
入数 ● 100個×12入
PS506専用



PF305 段付ドリル

用途 ● 工具
入数 ● 1個×12入

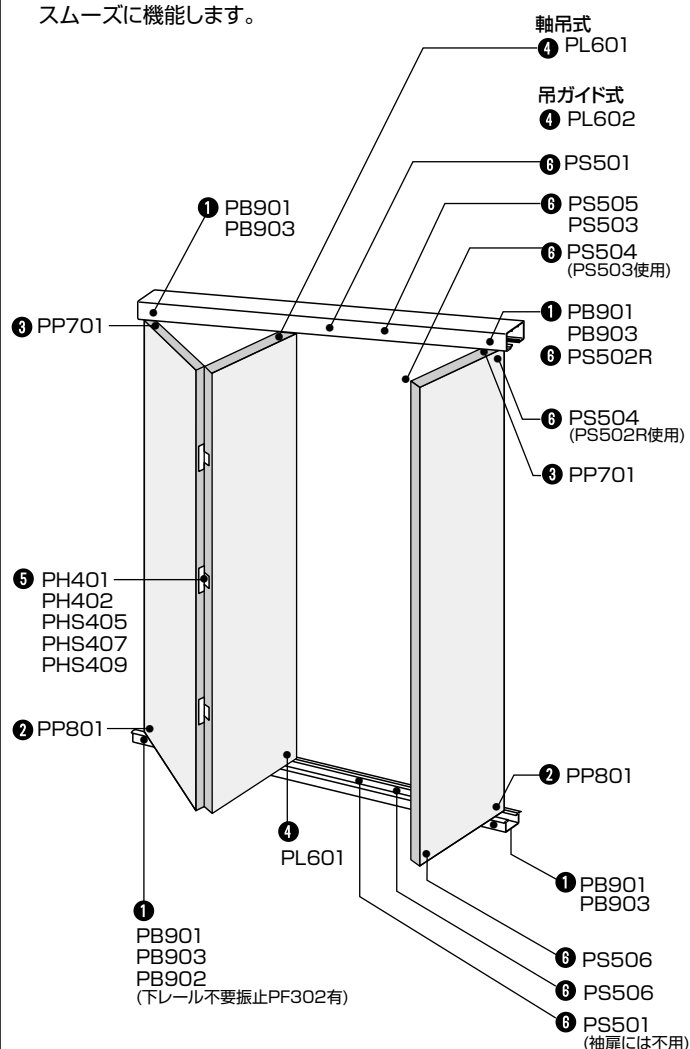


■ 軸吊式

基本機能を追及したピボット
折戸金具です。

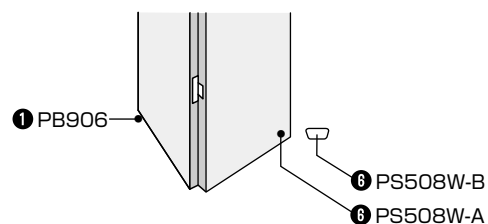
■ 吊ガイド式

吊ガイドにて大型・重量扉も
スムーズに機能します。



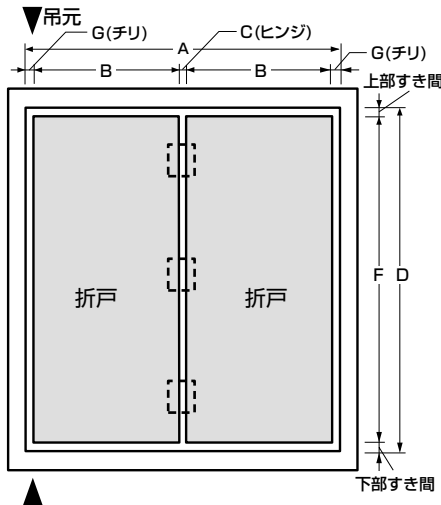
■ フロアラッチ式

下レールなしの折戸金具です。

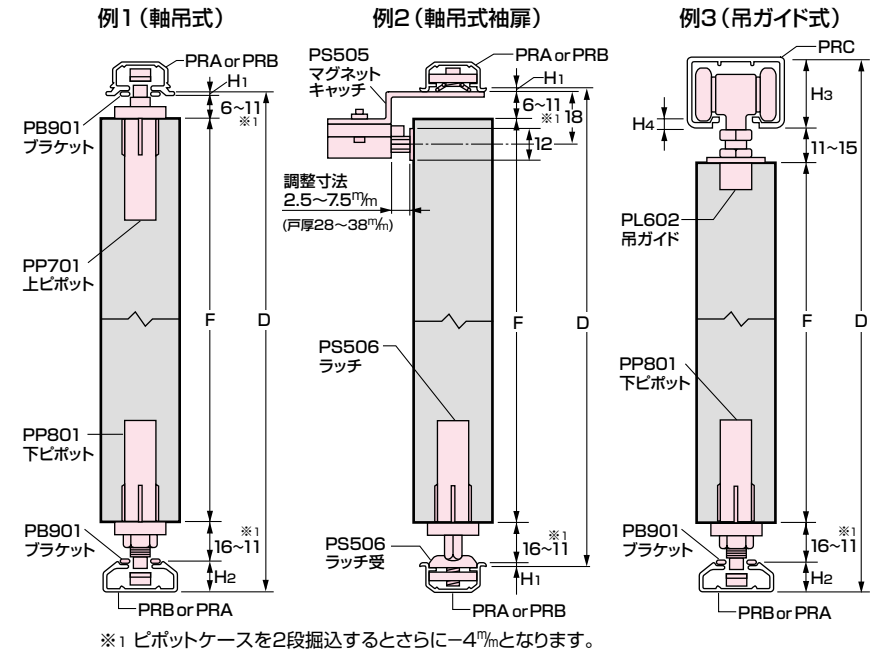


■軸吊式 ■吊ガイド式 折戸と枠の寸法

■枠寸法



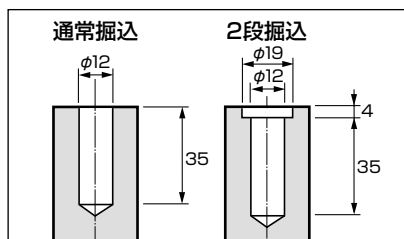
■折戸と枠の上下寸法 (±5mmは取付後の調整寸法です)



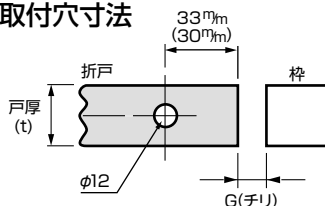
■枠の上下寸法表

折戸形式	公式 (枠内寸=折戸高+すき間※)
例1 (軸吊式)	$D = F + H(22 \times 14) + 1.3 + 12.5$
例2 (軸吊式袖扉)	$D = F + H(22 \times 14) + 1.3 + 1.3$
例3 (吊ガイド式)	$D = F + H(26 \times 22) + 12.5 + 27$

※すき間サイズ(H)は、使用する上下レールとブラケット又はラッチ受等のとび出し寸法の合計です。
●く>寸法は上下のツバ部を2段掘込した寸法です。(右図)
●下ピボットにPP803を使用すれば下部すき間寸法はPP801より6mm少なくなります。



■取付穴寸法



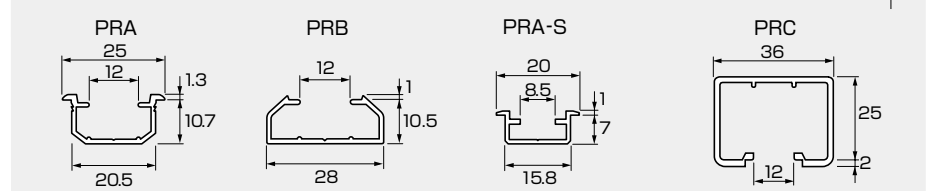
チリ寸法

戸厚 (t)	チリ (G)
25mm	3mm (3.5mm)
30mm	4mm (4.5mm)
35mm	5mm (5.5mm)
40mm	6mm (6.5mm)

() 寸法は取付穴が30mmの場合です。

レールのH寸法

PRA(H1)=1.3mm (ツバの厚さ)
PRB(H2)=12.5mm (11.5レールの高さ+1.0ブラケットの出)
PRC(H3)=27mm (レールの高さ)
(H4)=4mm (掘込23mmの場合)
PB902(H5)=8mm (ブラケットの高さ)



■枠の左右寸法表 (折戸厚30mm 取付穴33mmの場合)

折戸バリエーション	公式 (枠内寸=折戸巾×枚数+すき間※)
① 2枚折戸	$A = B \times 2 \text{枚} + 10(4+4+2)$ $\langle A = B \times 2 \text{枚} + 8(4+4) \rangle$ ※2 PB902使用の場合はプラス2mm
② 2枚+袖扉	$\langle A = B \times 3 \text{枚} + 10(4+4+2) \rangle$ 軸吊式PHS405仕様のみの
③ 2枚+2枚折戸	$A = B \times 4 \text{枚} + 14(4+2+4+2+2)$ $\langle A = B \times 4 \text{枚} + 10(4+4+2) \rangle$

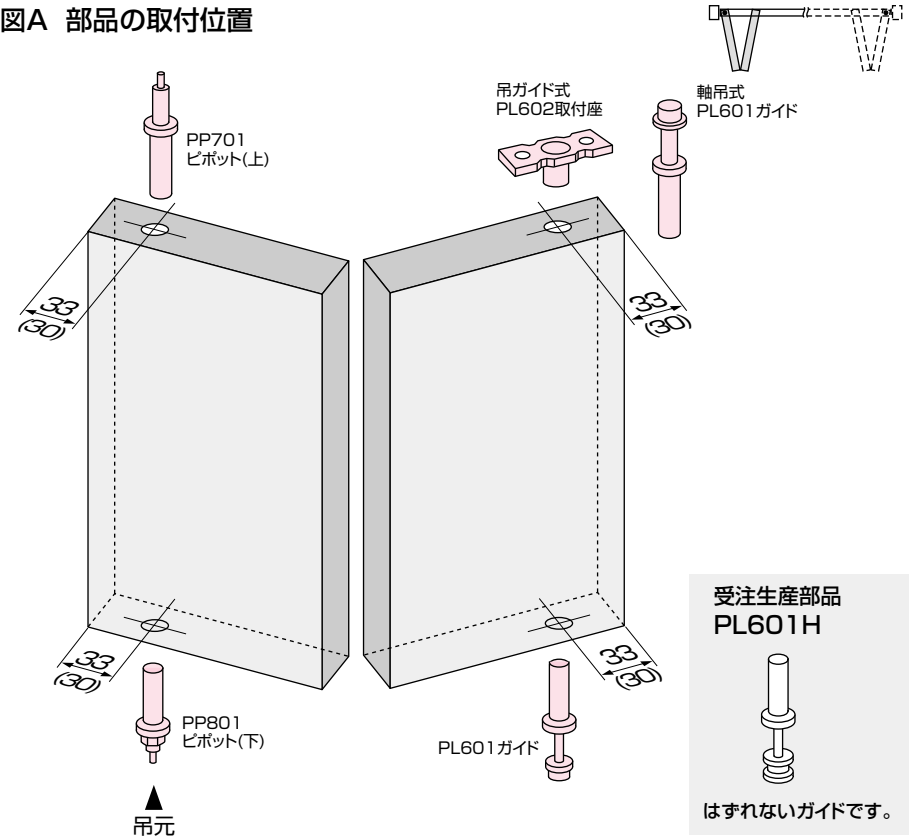
※すき間サイズは、G(チリ)+C(ヒンジ)+折戸合わせ部です。
●く>寸法ヒンジPHS405仕様の場合です。

金具取付方法

■折戸金具の取付方法

- ① 枠寸法を正確に採寸し折戸を製作して下さい。
- ② 図Aの様に折戸に穴12φ(11φ)をあけ、各部品を取付けて下さい。(P6参照)
- ③ ヒンジ、引手等も取付けます。
- ④ 図Bの要領でレールに各部品を差し込み、枠に取付けて下さい。
〈差し込み方向に注意〉
- ⑤ 折戸を折りたたんだ状態で吊り込み(図2)PB901を左右調整してからPP801・PL602を専用スパナ(PF303)で上下調整(図3)して完了です。

図A 部品の取付位置



上レールは
1830mm→915mm+915mm
2740mm→910mm+1830mm
3660mm→1830mm+1830mm
に切断して施工すれば吊込みが容易です。

図B レール部品の差込順序と方向 (吊ガイド式WCB部品セット例)

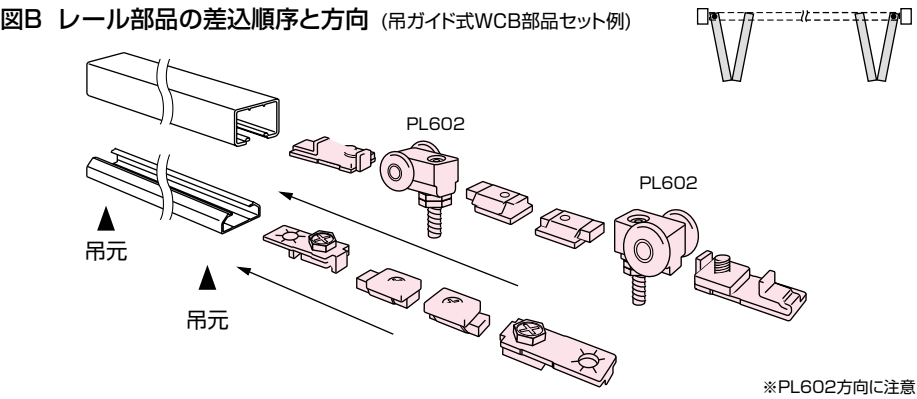


図1 部品の差込方向

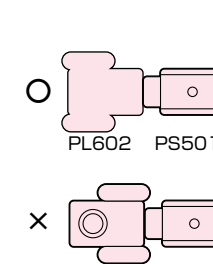


図2 上部ピボットのセット方法

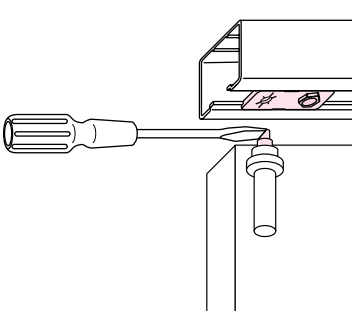
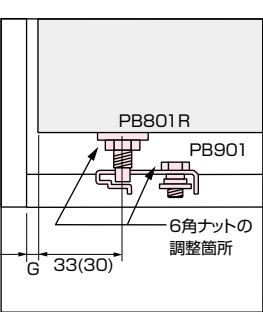


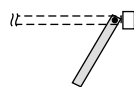
図3 上下左右調整方法



- PL602の軸側をストッパーに当たる方向に挿入して下さい。
- PS501は折戸の吊元方向にゴム当りを押入して下さい。

ピボット(上)をドライバー等で押し下げて、ブラケット(上)にセットし、ガイド(上)も指で押し下げてレールにセットします。
(あらかじめ挿入してある吊りガイドは取付け座にネジ込みます。)

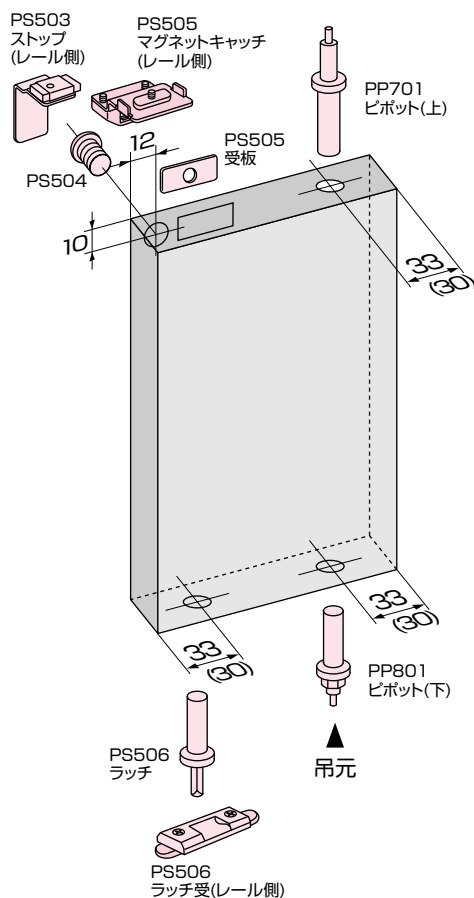
専用スパナ(PF303)で上下左右調整できます。



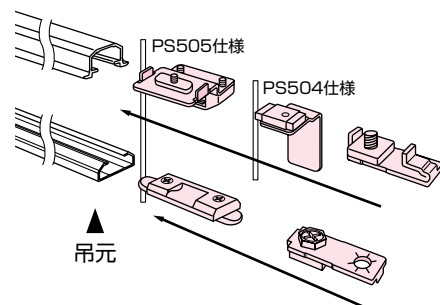
■袖扉金具の取付方法

- ① 枠寸法を正確に採寸して袖扉を製作して下さい。
- ② 図Cの様に袖扉に穴12φ(11φ)をあけ各部品と引手を取付けて下さい。
●PS504仕様は穴11φです。
- ③ 図Dの要領でレールに各部品を差し込み、枠に取付けて下さい。
〈差し込み方向に注意〉
- ④ 袖扉を吊り込みPP801・PB901・PS506の6角ナットを専用スパナ(PF507)で上下左右調節して下さい。
●PS505仕様はPS505に受板を接着し、位置を決めて袖扉に取付けます。
最後にPS505の前後調整して下さい。
●PS504仕様はプラスドライバーで、PS503の左右調整をして下さい。

図C 部品の取付位置



図D レール部品の差込順序と方向



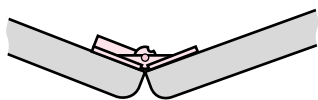
仕様	PS505	PS505S	PS504
形式	軸吊式	軸吊式	軸吊式 吊ガイド式
適用 レール	PRA PRB	PRA-S	PRA PRB PRC
折戸厚	28~ 38 ^m /m	28~ 38 ^m /m	28 ^m /m

※ PS505仕様のPS505・PS506は
レールへの後付けが可能です。

取扱注意

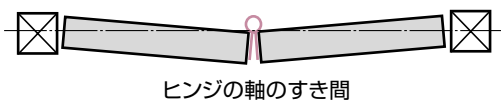
注1 ゆび詰め防止

折戸にR面取りをすれば折戸を閉じる時、指詰めの心配がありません。



注3 ヒンジ取付の注意

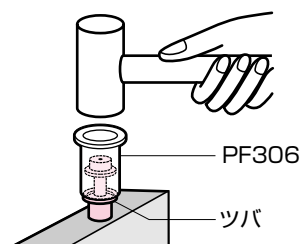
ヒンジの軸が折戸の木口にかかるとう図のようになりますので注意して下さい。



ヒンジの軸のすき間

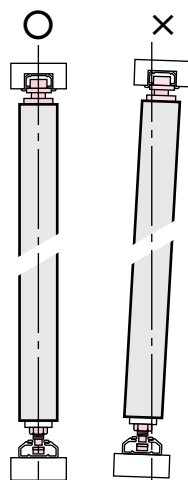
注2 部品打込の注意

ピボット及、ガイドを打ち込む際直接たたかず タタキ金又は、パイプをご使用してピボットケースのツバをたたいて下さい。



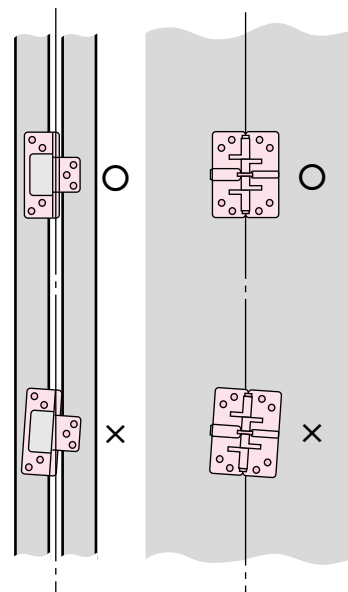
注4 枠セットの注意

枠の取付けにゆがみがありますと音の原因や動きが重くなりますので、垂直に取付けて下さい。



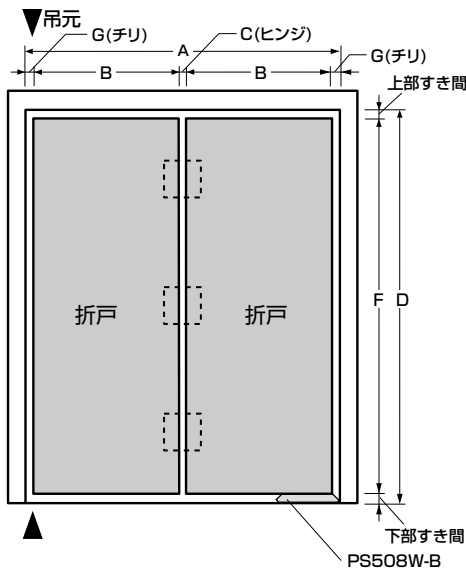
注5 ヒンジ取付の注意

PH402・PHS405等の取付けはヒンジの軸が折戸の間に垂直になる様に取付けて下さい。この時、木ネジはタタキ込まないでドライバーで必ずネジ込んで下さい。

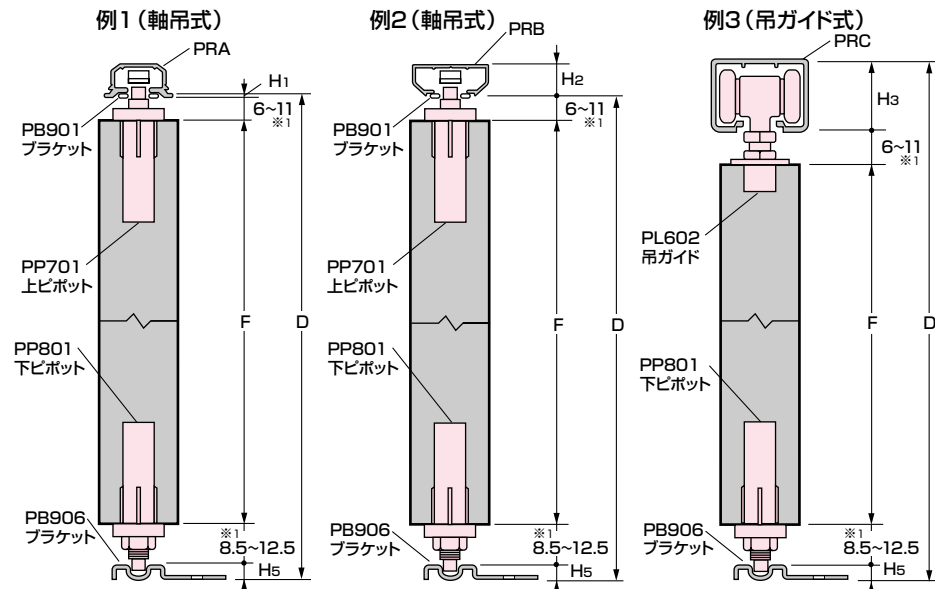


フロアラッチ式 折戸と枠の寸法

■枠寸法



■枠の上下寸法



※1 ビボットケースを2段掘込するとさらに-4^{mm}となります。

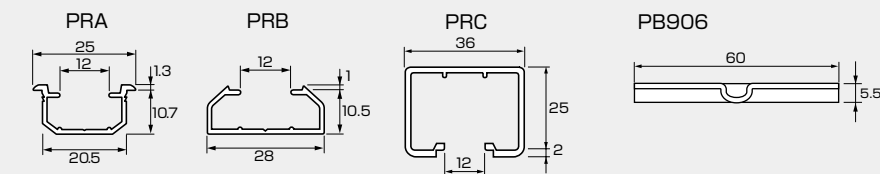
■枠の上下寸法表

折戸形式	公式 (枠内寸=折戸高+すき間※)
例1 (軸吊式)	$D=F+H(18.5<10.5)+1.3+5.5)$
例2 (軸吊式)	$D=F+H(18.5<10.5)+12.5+5.5)$
例3 (吊ガイド式)	$D=F+H(18.5<10.5)+27+5.5)$

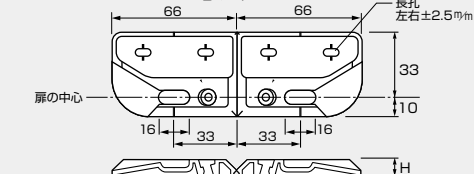
※すき間サイズ(H)は、使用するレールとブラケット又はラッチ受等のとび出し寸法の合計です。
●く>寸法は上下のツバ部を2段掘込した寸法です。(左図)
●下ビボットにPP803を使用すれば下部すき間寸法はPP801より6^{mm}少なくなります。

レール及びブラケットのH寸法

PRA(H₁)=1.3^{mm} (ツバの厚さ)
PRB(H₂)=12.5^{mm} (11.5レールの高さ+1.0ブラケットの出)
PRC(H₃)=27^{mm} (レールの高さ)
(H₄)=4^{mm} (掘込23^{mm}の場合)
PB906(H₅)=5.5^{mm} (ブラケットの高さ)



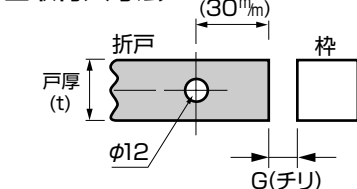
PS508W-Bの寸法



H=8.5^{mm}・H=6.5^{mm}共
PB906使用時

※ 片開の場合は中央で折って使用します。

■取付穴寸法



戸厚(t)	チリ(G)
25 ^{mm}	3 ^{mm} (3.5 ^{mm})
30 ^{mm}	4 ^{mm} (4.5 ^{mm})
35 ^{mm}	5 ^{mm} (5.5 ^{mm})
40 ^{mm}	6 ^{mm} (6.5 ^{mm})

()寸法は取付穴が30^{mm}の場合です。

■枠の左右寸法表 (折戸厚30^{mm} 取付穴33^{mm}の場合)

折戸バリエーション 公式 (枠内寸=折戸巾×枚数+すき間※)

- 2枚折戸 (片開) $A=B \times 2 \text{枚} + 10(4+4+2)$
 $\langle A=B \times 2 \text{枚} + 8(4+4) \rangle$
- 2枚+2枚折戸 (両開) $A=B \times 4 \text{枚} + 14(4+2+4+2+2)$
 $\langle A=B \times 4 \text{枚} + 10(4+4+2) \rangle$

警告 PB902使用時は上部レールに
PS501を必ずご使用下さい。

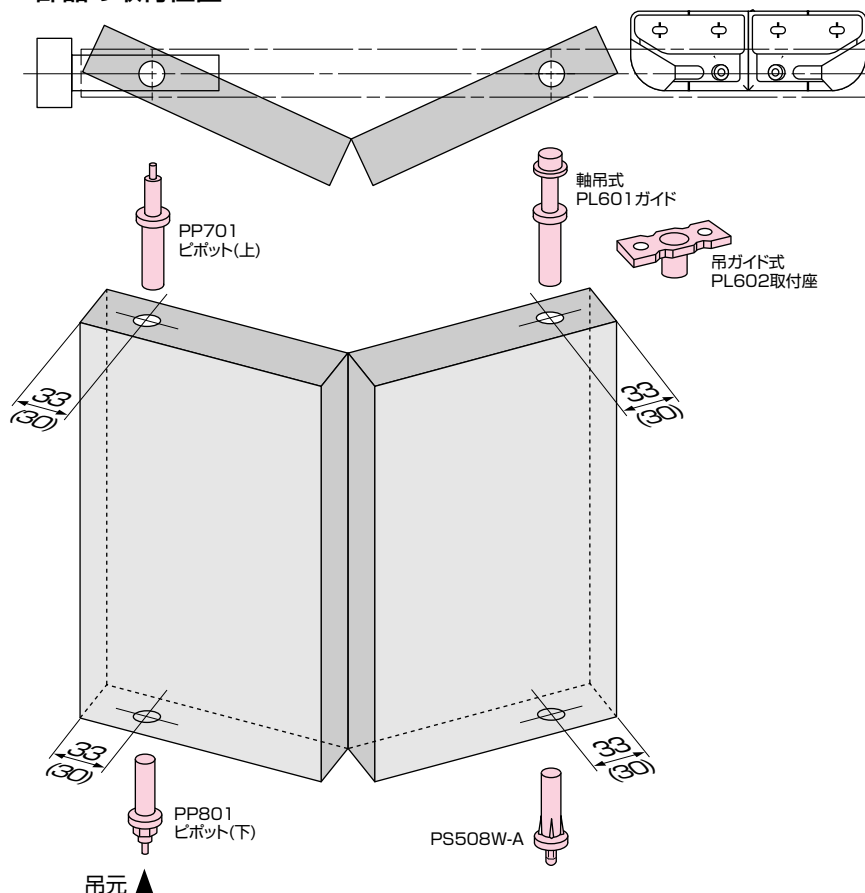
●すき間サイズは、G(チリ)+C(ヒンジ)+折戸合わせ部です。
●く>寸法ヒンジPHS405仕様の場合です。

金具取付方法

■折戸金具の取付方法

- ① 枠寸法を正確に採寸し折戸を製作して下さい。
- ② 図Aの様に折戸に穴 12φをあけ、各部品を取付けて下さい。
- ③ ヒンジ、引手等も取付けます。
- ④ 図Bの要領でレールに部品を差込み、枠に取付けて下さい。
〈差込み方向に注意〉
 折戸のセンターを基準に床付けラッチ受 (PB508W-B) のくぼみを合わせ、長孔で仮止めして下さい。
- ⑤ 折戸を折りたたんだ状態で吊り込み専用スパナ (PF507) で、上部ブラケット (PB901) 下部ブラケット (PB906) を左右調整してから、PP801 を上下調整 (図2) して下さい。
 床付けラッチ受 (PS508W-B) は床付けラッチ (PS508W-A) との喚合を専用スパナ (PF507) で上下調整 (図1・図2) してから固定孔で、しっかり固定して下さい。

図A 部品の取付位置



図B レール部品・床付部品の納まり (例2軸吊式両開)

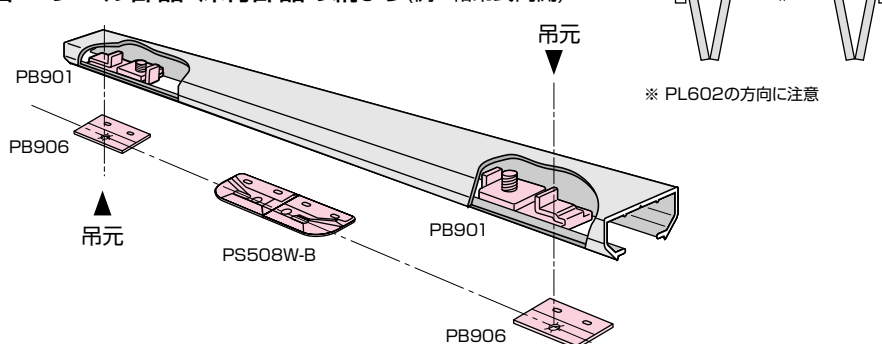
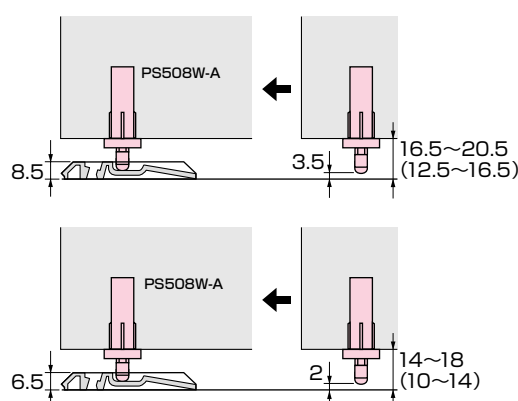
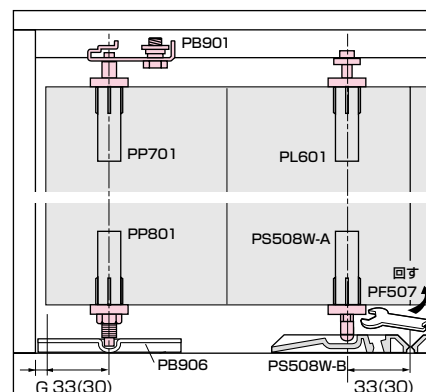


図1 床付けラッチ・床付けラッチ受の納まり図



() 寸法はラッチケースを2段掘込の場合です。

図2 上下左右調整方法



PP801・PB906・PS508W-Aは専用スパナ (PF507) をご使用下さい。